



東武レコーディングズ(10月1日発売予定)

近衛秀麿がNBC交響楽団を指揮していた!

新書版 100 ページ、菅野冬樹書下ろしのドキュメンタリー付



令和三年度(第76回)文化庁芸術祭参加作品

日出る国へ“新世界、より”～昭和十二年の日米同時生放送

ドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界より」

近衛秀麿(指揮)NBC交響楽団

品番・バーコード	曲目・演奏者
TBRCD 0112 BC: 4560250648125	「日出る国へ“新世界、より”～昭和十二年の日米同時生放送」 ①ドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界より」 ②ヨハン・シュトラウス(近衛編):喜歌劇「こうもり」組曲 [演奏タイミング] ①[9:20][12:03][8:06][11:42] ②[6:39]
	近衛秀麿(指揮)NBC交響楽団 録音:①1937年2月16日、②1937年2月14日、NBC8Hスタジオ 音源提供:アメリカ議会図書館(Library of Congress) 協力:近衛音楽研究所、 ウイスコンシン歴史協会(Wisconsin Historical Society)、 NBCユニヴァーサルLLC、Donald Meyer(Lake Forest college) ※令和三年度(第76回)文化庁芸術祭参加作品 ※1937年2月16日、ニューヨークのNBC、8Hスタジオにおいて、オーケストラ音楽の日米同時生放送という画期的な演奏会が行われた。曲目はドヴォルザーク作曲の交響曲第9番「新世界」。オーケストラは「トスカニーニのオーケストラ」としてクラシック音楽ファンに知られるNBC交響楽団。 指揮台に立ったのは前年1936年に日本の外務省より音楽特使として叙任された近衛秀麿(1898～1973)。言うまでもなく、戦中に三度に渡って首相を務めた近衛文麿の実弟であり、日本でオーケストラを初めて作り、生涯に渡ってオーケストラ音楽の紹介に努めた大指揮者である。 演奏会は大成功に終わった。そして近衛には全米各地の名門オーケストラに客演するツアーが約束された。しかし7月の日中戦争の勃発を引き金にした日米関係の悪化が近衛の指揮者としての運命を翻弄する。そして遂には全てが見果てぬ夢となってしまった……。 『新世界』の演奏の二日前にも近衛はラジオ番組にも出演し、自ら編曲したヨハン・シュトラウスの喜歌劇『こうもり』組曲を指揮し放送している。これらの音源がアメリカ議会図書館で良好な音質で発見された!さらに近衛がNBC交響楽団に登壇するに至るコレスポンドンスも発見。 近衛秀麿研究の第一人者である菅野冬樹による綿密な調査に基づく書下ろし原稿による重厚な新書版書籍付き。好事家にとってはなぜトスカニーニより先にNBC交響楽団と日本人指揮者が共演できたのか?そしてどういう演奏をしているのか?という興味が明らかになる。そして芸術と言えども時代背景とは不可分な関係であることを証明する正に戦争と音楽のドキュメント。
定価: ¥2,700+税 (トールケース仕様) ※菅野冬樹書下ろし・新書版100ページ・ドキュメンタリー付き	